

一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟  
第26回北陸中日新聞旗争奪新人戦 尾張ブロック予選  
大会実施要綱

1. 主催 一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟 尾張ブロック
2. 主管 一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟 尾張ブロック
3. 大会日程 令和5年6月24日(土)雨天順延(順延日未定)
4. 会場 滝呂球場(球場当番:春日井) ・ KYB スタジアム(球場当番:一宮)
5. 出場チーム ①尾張一宮 ②春日井 ③愛知北・名古屋東合同 ④瀬戸 ⑤小牧 ⑥稲沢
6. チーム編成 監督(30) コーチ(40)・(50)・(60)・(70) スコアラー1名  
但しベンチ入りコーチは上記のうち2名 選手25名以内
7. 競技規則 2023年度日本リトルシニア野球協会運営規定及び、公認野球規則に基づく。
8. 試合球 **マツダボール** 試合毎に各チーム3個提出(ブロック予選においても公式球で御願い致します。)
11. 本戦出場基準 2ブロックにてリーグ戦を行い、各ブロック1位チームが本戦への出場とする。

大会実施要綱(その2)

【競技規則】 2023年度日本リトルシニア野球協会運営規定及び、公認野球規則に基づく。

1. 試合開始時間について

第1試合 9時00分 第2試合 11時30分 第3試合 13時30分 (予定時間)

リーグ戦のため、前試合の終了後、メンバー表の交換を実施します。

2. 大会規則 同点の運用について

ゲームの成立は、5回をもって成立とする。2時間もしくは7回終了時点で、同点の場合はタイブレーク(1死満塁)を採用し、最大3回までとする。決着が着かない場合は、最終出場選手18名による抽選とする。

なお、コールドゲームは4回10点差及び、5回以降7点差をもって成立する。

3. 投球数制限

- ・2022.2.15Ver 「リトルシニアの統一ガイドライン」に準ずる。
- ・2022.2.15.Ver<様式B>の<1試合用>に記入例にならない、各チーム記録員が記入
- ・勝者チームは2022.2.15Ver<様式A>連盟支給厚紙用紙に様式Bより転記し、担当理事、責任審判、監督等3者の確認サインを受け、以降の試合に活用する。

4. 審判員について

東海連盟審判部及び各チーム2名(4級及び3級ライセンス者)登録審判の方。

下記取り回しに基づき1試合目チーム審判は開始1時間前集合。2・3試合目のチーム審判は前の試合の(3回終了後)に連盟審判席に集合し、事前打ち合わせを行う。

第1試合のチームの場合 第2試合を審判

第2試合のチームの場合 第3試合を審判

第3試合のチームの場合 第1試合を審判

5. 記録関係 各チーム記録員として投球シートと連盟の試合結果用紙に内容を記入する事。  
球場当番チームは、試合終了後、試合結果用紙を担当理事へ提出

6. その他 ・ 球場当番チームは、審判員へのお茶出しをお願いします。

(球場当番 滝呂球場：春日井 ・ KYB スタジアム：一宮)

・ 得点板及びB S O係について

1 試合目は、3 塁側チーム（老番）が、得点板及びB S O係をお願い致します。

但し表示設備仕様が分割の場合は 1 塁側チームで得点表示をお願いします

2 試合目以降は、前試合で行っていないチームが行うものとし、各チームが平等に役割を行うように各球場で打ち合わせをして行って下さい。

#### 【厳守事項】

1. 書類提出 ・ 大会選手登録書（原本）、白黒コピー1部と「選手登録カード」「指導者カード」提出。

尚、選手登録を変更する場合は、各チーム初戦の 40 分前までに所定の変更届を提出し承認を得ること。  
以降の変更は認めない。

2 スタッフ変更 ・ 監督 ・ コーチの変更は「大会選手登録書」に明記(30・40・50・60・70番)であれば、メンバー表交換時に口頭報告とし変更書類提出は不要、又明記以外はスタッフとしてベンチ入りはできない。

スコアラーの変更は登録外(30～70番)コーチでも可とする。ただし、スポーティーな服装で入り、スコアラーの仕事のみ行う。選手の場合はユニフォームでも可とする。